

財政運営について

問 今年度予算が、合併以降、最大の予算規模となった要因について伺います。

答 総務部長 令和元年度の一般会計当初予算額の増加は、閉校後の豊岡小学校を改修する、まつおこども園移転整備事業に4億3千万円、さんぶの森中央会館及び敷地内施設を改修する、さんぶの森中央会館等施設改修事業に1億9千万円、さんぶの森文化ホールをつり天井の耐震化を行う、さんぶの森文化ホール非構造部材耐震等改修事業に2億円、農村環境改善センターの多目的ホールのつり天井の耐震化などを行う、環境改善センター施設改修事業に2億3千万円など、大規模事業の実施の予定が重なったことが、最大の要因と考えています。

問 令和2年度の予算額の見込み

について伺います。

答 総務部長 令和2年度は、松尾小学校の校舎の改築を行う松尾小学校新校舎整備事業で11億円、閉校後の山武南中学校を改修する日向・山武西統合小学校校舎等改修事業で4億円、松尾IT保健福祉センターの屋上鉄骨部を改修する松尾IT保健福祉センター施設等改修事業で2億2千万円等の予算を見込んでいます。

来年度予算については、これらの要因により、今年度よりも、さらに予算額が増額となる予定です。

問 今後の施設関係の大規模事業の予定について伺います。

答 財政課長 今年度、市公共施設等総合管理計画が対象とする、市内の各公共施設の実情等を踏まえて、維持管理・更新等の実施方法や時期などを定める、市公共施設個別施設計画の策定を予定しています。

計画の中で、各公共施設の修繕及び改修等にかかる経費の見込みについても、明らかにする予定です。

問 長期財政計画が示されましたが、見直し時期のタイミングについて伺います。

答 財政課長 法改正等による大幅な制度改正や、多額の出費を伴う大規模事業の実施計画が示されたときなど、後年度の財政状況に大きく影響を

与える事象が発生した場合において、計画の見直しが必要になるものと考えています。

問 今後の財政状況の見通しについて、市長の考えを伺います。

答 市長 将来的に、市税や普通交付税の減額が想定されることから、今後は、歳出を抑えていきたいと考えています。

問 適正な予算規模とするために、具体的にとどのような方法と対策を考えているのか伺います。

答 市長 費用対効果の低い事業の見直しについてはもちろんですが、市公共施設個別施設計画の策定において、市内公共施設の統廃合も含めた、効率的な活用方法について検討し、歳出の抑制に努めていきたいと考えています。

施設の有効活用について

問 豊岡保育所の今後の活用方法について伺います。

答 保健福祉部長 現在の利用状況から、今後、保健福祉部から総務部へ所管替えの手続を行い、防災用倉庫もしくは消防用倉庫として、今後も活用する方向です。

問 蓮沼幼稚園とむつみのおか幼稚園の活用方法について伺います。

答 保健福祉部長 蓮沼幼稚園に

現在保管してある文書等は移動する予定であり、今後も市として建物の有効活用が見込めないため、売却等の処分を考えています。

むつみのおか幼稚園については、民間事業者から、地域の子育て世帯が利用できる子育て支援センター等、親子の遊び場、保護者の相談場所として活用したい旨の提案がありました。今後、民間事業者と有効活用について、調整していききたいと考えています。

◀旧むつみのおか幼稚園



▲旧豊岡保育所

◀旧蓮沼幼稚園



いしかわかかずひさ
さんむ21 石川和久 議員